

大阪公立大学大学院工学研究科 博士後期課程学生募集要項

2026年度 春入学

2025年度 秋入学

〔 外国人留学生特別選抜 〕



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

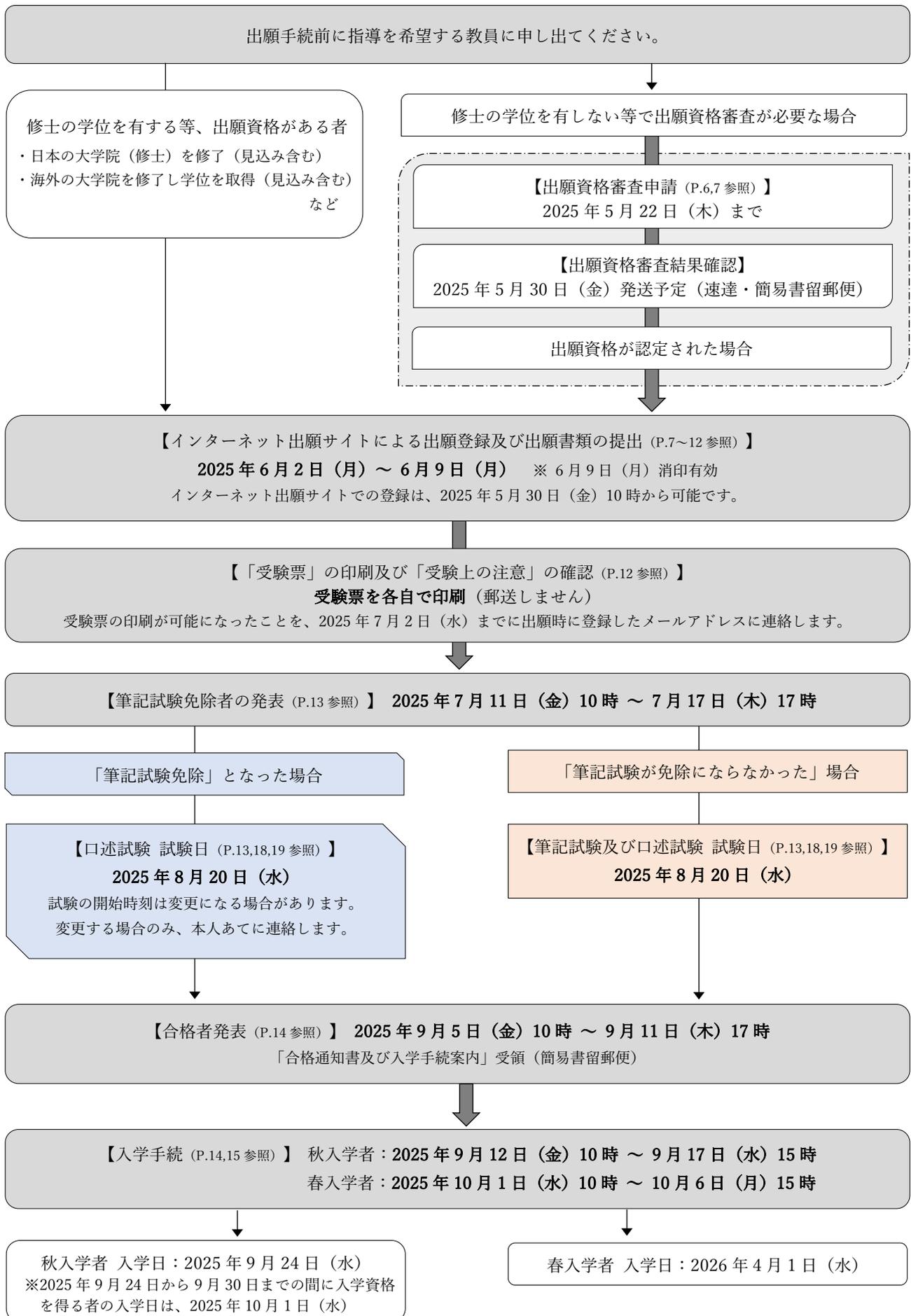
<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2025年4月
大阪公立大学

博士後期課程 入学試験（春入学（第1次募集）及び秋入学）の流れ

注）春入学（第2次募集）の日時は募集要項本文をご確認ください。



目次

アドミッション・ポリシー（学生受入の方針）	4
〔1〕 募集人員	5
〔2〕 入学時期	5
〔3〕 出願資格	5
〔4〕 出願資格審査	6
〔5〕 出願手続	7
〔6〕 入学者選抜方法	13
〔7〕 合格者発表	14
〔8〕 入学手続	14
〔9〕 学費（入学料・授業料）	15
〔10〕 長期履修制度	16
〔11〕 その他	16
〔12〕 経済支援制度	18
〔13〕 問合せ先	18
〔14〕 試験科目	18

中百舌鳥キャンパス案内図

交通アクセス

アドミッション・ポリシー（学生受入の方針）

【博士後期課程】

大阪公立大学大学院工学研究科は、「自由と進取の気風、新しい文化と産業の創造、世界への雄飛」をモットーに、科学と技術の融合である工学の領域において、真理の探究と知の創造を重視し、自然環境と調和した科学技術の進展を図り、次世代の都市の創造にむけ、地球的観点から多面的に諸問題を解決し、卓越した学術・技術そして新産業の創生などにより持続可能な社会の発展と文化の創造に貢献することを基本理念とする。

この基本理念のもとで、人と社会と自然に対する広い視野と深い知識を持ち、豊かな人間性、高い倫理観、高度な専門能力を兼ね備え、工学における重要な課題を主体的に認識して問題の解決に努め、社会の発展、福祉の向上、及び文化の創造に貢献できる技術者、研究者の育成を教育研究の理念とする。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、大阪公立大学大学院工学研究科博士後期課程では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- 1 自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
- 2 研究成果が人・社会・自然に及ぼす影響について、深く考えながら研究に取り組む姿勢と強い責任感を持った人
- 3 新しい科学技術の展開に向けて、主体的、積極的に先導的な工学領域を創生しようとする姿勢と熱意を持った人
- 4 特定分野の深い専門知識と周辺分野の幅広い知識を持ち、問題の分析・総合・評価を行い、知識を体系化しようとする意欲のある人
- 5 国際的に、研究成果を発信し、研究活動を行おうとする意欲を持った人

以上に基づき、次の1～3の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

- 1 大学及び大学院博士前期課程における理系の基礎的な科目及び各専門分野の科目を幅広くかつ深く学び、高い基礎学力及び各専門分野の豊かな知識を身に付けていること
- 2 各専門分野における英文を読んで正確に理解するとともに、自らの研究成果を英文で論理的に表現し、発表するための能力を身に付けていること
- 3 工学における諸課題を見つけ、それらを体系的に整理するとともに、合理的に解決しようとする高度な能力を身に付けていること

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及び専攻（分野）ごとのアドミッション・ポリシーについては、以下をご参照ください。

https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/policy_g_eng/

〔1〕 募集人員

専攻	分野	定員	2026年度 春入学 専攻別募集人員 《第1次募集・第2次募集》	2025年度 秋入学 専攻別募集人員
航空宇宙海洋系専攻	航空宇宙工学分野	4名	若干名	若干名
	海洋システム工学分野			
機械系専攻	機械工学分野	8名	若干名	若干名
都市系専攻	建築学分野・都市学分野	6名	若干名	若干名
電子物理系専攻	電子物理工学分野	8名	若干名	若干名
電気電子系専攻	電気電子システム工学分野	5名	若干名	若干名
物質化学生命系専攻	応用化学分野	19名	若干名	若干名
	化学工学分野			
	マテリアル工学分野			
	化学バイオ工学分野			
量子放射線系専攻	量子放射線工学分野	3名	—	若干名

(注意) 航空宇宙海洋系専攻及び物質化学生命系専攻を希望する者は、出願時に志望する分野を入学願書に記入してください。

各専攻(分野)の研究内容については、「工学研究科概要」を参照してください。

【 https://www.omu.ac.jp/admissions/assets/eng_in_MD_kenkyukagaiyou.pdf 】

〔2〕 入学時期

本選抜試験の対象とする入学時期は「2026年度春」又は「2025年度秋」です。出願時に以下の2つの選択肢から希望する入学時期を選択してください。

ただし、「2026年3月に学位を取得見込み(授与される見込み)の者」はa.しか選択できません。

- a. 2026年度 春入学
- b. 2025年度 秋入学

〔3〕 出願資格

(参考) 主な出願資格は以下のとおりです。

- ・日本の大学院を修了(見込み含む) → 下記(1)
- ・海外の大学院を修了し、学位を取得(見込み含む) → 下記(2)

日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者は出願できます。

2025年度秋入学を希望する者は、(1)～(8)における「2026年3月31日」を「2025年9月30日」に読み替えるものとする。

- (1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び2026年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者

- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は2026年3月31日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
 - (a) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - (b) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに24歳に達する者
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

- ・出願資格(7)～(9)による志願者は、出願前に「〔4〕出願資格審査」を受ける必要があります。
- ・「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、以下の日時までに入試課へご連絡ください。

春入学<第1次募集>及び秋入学志願者：2025年5月17日（金）

春入学<第2次募集>志願者：2025年11月15日（金）

〔4〕出願資格審査

出願資格(7)～(9)による志願者は、出願前に次に記載の書類を提出してください。

出願資格審査を受ける者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

(参考) 主な出願資格は以下のとおりです。

- ・日本の大学院を修了（見込み含む） → 出願資格(1)
- ・海外の大学院を修了し、学位を取得（見込み含む） → 出願資格(2)

1 受付期間等

	春入学<第1次募集>及び秋入学	春入学<第2次募集>
受付期間	2025年5月19日（月）～5月22日（木） 【2025年5月22日（木） <u>必着</u> 】	2025年11月25日（火）～11月27日（木） 【2025年11月27日（木） <u>必着</u> 】
	簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。 上記受付期間内の10時～17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスのA3棟3階入試課に直接提出することができます。 直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	
送付先 (問合せ先)	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス） (注) 封筒の表には「工学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。 Tel 072-254-8319	

2 提出書類

様式ダウンロードサイト【https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_eng/】

	提出書類	作成方法等	
1	出願資格審査申請書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。	
2	履歴書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。	
3	最終学歴を証明するもの * 原本 (コピー不可)	・教育機関の長が作成したもの。 ※大学在籍中の者においては在学証明書	共通注意事項 ・和文又は英文以外の場合、日本語又は英語に翻訳し、その内容が原本と相違ないことを証明する公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の書類と一緒に提出してください。 ・Web サイトよりダウンロード(印刷)した証明書は不可。
	4	成績証明書 * 原本 (コピー不可)	
5	研究業績	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。	
6	研究経過報告書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。	
7	在留資格、期間を証明する書類	・「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)。 ・日本国外(海外)居住者は「パスポート」のコピー(顔写真、国籍、氏名が掲載されているページ)。	

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を併せて提出してください。原本(コピー不可)
- ・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

3 審査の結果

本人あて文書により通知します。

出願資格認定者には「出願資格認定書」を送付(速達・簡易書留郵便)します。

春入学<第1次募集>及び秋入学	春入学<第2次募集>
2025年5月30日(金) 発送予定	2025年12月5日(金) 発送予定

〔5〕 出願手続

出願手続はインターネット出願により行います。

志願者は、出願手続前に指導を希望する教員に申し出てください。

※本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学検定料は、免除します。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日時までに氏名及び学籍番号を入試課(gr-nyu-ad-eng@omu.ac.jp)へメールで連絡してください。

春入学<第1次募集>及び秋入学志願者：2025年5月28日(水)

春入学<第2次募集>志願者：2025年12月3日(水)

1 出願期間

	春入学≪第1次募集≫及び秋入学	春入学≪第2次募集≫
インターネット 出願登録期間	2025年5月30日(金)10時 ～6月9日(月)17時	2025年12月5日(金)10時 ～12月15日(月)17時
出願に必要な 書類提出期間	2025年6月2日(月)～6月9日(月) 【2025年6月9日(月)消印有効(※)】	2025年12月10日(水)～12月15日(月) 【2025年12月15日(月)消印有効(※)】
	簡易書留で郵送してください。 (※) 海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。 <u>必ず追跡ができる方法で送付してください。</u> 上記書類提出期間内(土日を除く)の10時～17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスのA3棟3階入試課に直接提出することができます。 直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備	
	パソコン等の 動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な 書類	・P.10〔5〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。



step 2	●ポータルサイトにアクセス	
	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中にポータルサイトにアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上インターネット出願登録を進めてください。 (〔5〕出願手続 1 出願期間 参照) 本学 Web サイト URL 【 https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/ 】	



step 3	●出願登録	
	・ポータルサイト内からインターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。	



step 4	●入学検定料等の支払い			
	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(〔5〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照) ・入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。 			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM(ペイジー)	ネットバンキング



step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷			
	<ul style="list-style-type: none"> ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。(〔2〕出願手続 1 出願期間 参照) 			



step 6	●出願書類の郵送、提出			
	<ul style="list-style-type: none"> ・出願書類を簡易書留により郵送(消印有効)してください。(〔5〕出願手続 4 出願書類等 参照) ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。(〔5〕出願手続 1 出願期間 参照) 			

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

※本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学検定料は、免除します。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日時までに氏名及び学籍番号を入試課(gr-nyu-ad-eng@omu.ac.jp)へメールで連絡してください。

春入学<<第1次募集>>及び秋入学志願者：2025年5月29日(水)

春入学<<第2次募集>>志願者：2025年12月4日(水)

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM(ペイジー)	Pay-easyマークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy対応の全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

・志願者は、**出願手続前に指導を希望する教員に申し出た後**、出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の1～11又は12の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。

※〔4〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

・1『出願確認票』及び11『宛名ラベル』は、**入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能**となります。

・出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

様式ダウンロードサイト【https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_eng/】

	出願書類等	作成方法等
1	出願確認票(大学提出用)	・A4用紙に印刷してください。
2	入学願書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。
3	写真票	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷し、3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入してカラー印刷したものを提出することも可とします。
4	履歴書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。
5	自己紹介書	・様式をダウンロードして作成した後、A4用紙に印刷してください。 ・最下部の「志願者署名欄」は 印刷後に志願者本人が署名 してください。
6	論文概要	・修士の学位論文の概要又はこれまでの研究の概要。 (A4判2,000字程度。英語の場合は1,000ワード程度) ※〔4〕出願資格審査を受けた者は提出不要。
7	修了(見込み)証明書 (出願資格を証明する書類) * 原本(コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学院の学長又は研究科長等が発行したもの。 ・外国において、修士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得(見込み)が明記されているもの。出身学校において、修了証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ・出願資格(6)に該当する者は、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものの合格(合格見込)を証明する書類。 ・〔4〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格認定書」を提出してください。
8	成績証明書(学部) * 原本(コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長が発行したもの。 ・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
9	成績証明書(修士) * 原本(コピー不可)	・出身大学院の学長又は研究科長等が発行したもの。

共通注意事項

・和文又は英文以外の場合、日本語又は英語に翻訳し、その内容が原本と相違ないことを証明する公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の書類と一緒に提出してください。

・**Webサイトよりダウンロード(印刷)した証明書は不可。**

・原本を提出してください。提出された証明書は返却しませんが、原本が1部しかない等で返却を希望する場合は、事前に入試課へ連絡してください。

	出願書類等	作成方法等
10	在留資格、期間を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し（原本）」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）。 ・日本国外（海外）居住者は「パスポート」のコピー（顔写真、国籍、氏名が掲載されているページ）。
11	宛名ラベル	<ul style="list-style-type: none"> ・A4用紙に印刷し、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。日本国外（海外）から発送する者は宛名ラベルは使用せず、住所「3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan」、宛名「Osaka Metropolitan University, Admissions Office」に送付してください。
12	<p>【都市系専攻のみ】</p> <p>英語の外部試験結果 （TOEIC L&R、TOEFL iBT 又は IELTS いずれかのスコアシート）</p> <p>* 原本（コピー不可） 【1 の a 除く】</p>	<p><提出方法></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出願時 2. 試験当日（試験開始前） <p>※「1. 出願時」に提出できない場合は「スコア未提出申出書」（本研究科所定の様式）を提出し、スコアシートは「2. 試験当日」に提出してください。</p> <p><スコアの差し替え></p> <p>「1. 出願時」にスコアシートを提出した場合であっても、試験当日に、より良い成績のスコアシートがある場合は再提出（差し替え）を認めます。再提出があった場合でも「1. 出願時」に提出されたスコアシートは返却しません。</p> <p><有効なスコアシート></p> <p>「1. 出願時」にスコアシートを提出した場合であっても、試験当日に、より良い成績のスコアシートがある場合は再提出（差し替え）を認めます。再提出があった場合でも「1. 出願時」に提出されたスコアシートは返却しません。</p> <p>原本を提出してください。提出されたスコアシートは返却しません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TOEIC Listening & Reading 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証） 【以下の a、b いずれかを提出してください】 a. TOEIC 申込サイトよりダウンロードした PDF の Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を A4 用紙に印刷したもの。 QR コードから真正性の確認ができないものは不可。 b. 志願者あてに送付された紙媒体の Official Score Certificate の原本。 2. TOEFL iBT の Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート） Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBest™スコアは活用しません。） 3. IELTS（アカデミック・モジュール）の Test Report Form（成績証明書） <ul style="list-style-type: none"> ・ETS から受験者本人に郵送される原本（コピー不可）を提出してください。 ・ETS から直接本学への送付は受け付けません。 ・2 及び 3 は Web サイトよりダウンロード（印刷）したスコアシートは不可。 ・IP 等の団体特別受験制度によるスコアシートは不可。 ・自宅受験等のテストは不可。 <p><有効な受験期間></p> <p>【春入学<第1次募集>及び秋入学】2023年6月1日以降に受験したもの 【春入学<第2次募集>】2023年12月1日以降に受験したもの</p>

【注意事項】

- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。原本（コピー不可）
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・印刷した様式に記入する場合は全て黒のペン又はボールペン（消せるボールペンは使用不可）で記入してください。
- ・入学試験に合格した場合でも、必ずしも指導を希望する教員（研究グループ）に配属されるとは限りません。

5 出願についての注意

- (1) P.8〔5〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。**出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。**
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ad-eng@omu.ac.jp）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
○返還可能な事由
 - a 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - b 出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - c 重複して入学検定料を払い込みした場合
 - d 引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合
 - e 国費留学生在が本学大学院に入学した場合(注) a から d の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に入試課に問い合わせてください。
e については、入学後に返還します。

6 受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するメールを以下の日程までに送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を **A4 サイズの白の用紙に各自で印刷**し、試験当日に必ず持参してください（**受験票は郵送しません**）。

春入学<第1次募集>及び秋入学	春入学<第2次募集>
2025年7月2日(水)	2025年12月24日(水)

上記日程になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。

Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ad-eng@omu.ac.jp

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。

Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ask3@omu.ac.jp

〔6〕 入学者選抜方法

筆記試験、口述試験、出願書類などに基づいて、総合して判定します。

また、出願書類などから判断して、筆記試験を免除することがあります。筆記試験免除者は、「口述試験」を受験してください。

筆記試験免除者の発表

筆記試験免除者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

	春入学≪第1次募集≫及び秋入学	春入学≪第2次募集≫
発表日時	2025年7月11日(金)10時 ～7月17日(木)17時	2026年1月23日(金)10時 ～1月29日(木)17時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/	

試験時間割

(注意) 受験しない科目がある場合、合否判定対象外となります。

筆記試験免除者の口述試験の開始時刻は変更になる場合があります。変更する場合のみ、本人あてに連絡します。

専攻	分野	春入学≪第1次募集≫ 及び秋入学	春入学≪第2次募集≫	試験時間	試験科目		
航空宇宙海洋系専攻	航空宇宙工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～12:00	専門科目		
				13:30～15:00	英語		
	15:30～			口述試験			
	9:30～11:00			英語			
海洋システム工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	12:30～15:30	専門科目			
			16:00～	口述試験			
機械系専攻	機械工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～11:00	英語		
				12:30～15:30	専門科目		
				16:30～	口述試験		
都市系専攻	建築学分野・都市学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	—	英語(外部試験)		
				9:30～11:00	専門科目		
				13:30～	口述試験		
電子物理系専攻	電子物理工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～11:00	英語		
				13:00～16:00	専門科目		
				16:30～	口述試験		
電気電子系専攻	電気電子システム工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～11:00	英語		
				13:00～16:00	専門科目		
				16:30～	口述試験		
物質化学生命系専攻	応用化学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～12:00	専門科目		
				13:30～15:00	英語		
				15:30～	口述試験		
	9:30～12:30			専門科目			
	13:30～15:00			英語			
	16:30～			口述試験			
	材料工学分野			2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	9:30～12:30	専門科目
						13:30～15:00	英語
化学バイオ工学分野	2025年8月20日(水)	2026年2月6日(金)	16:30～	口述試験			
			9:30～12:30	専門科目			
			13:30～15:00	英語			
【秋入学のみ】 量子放射線系専攻	量子放射線工学分野	2025年8月20日(水)	—	16:00～	口述試験		
				9:30～11:00	英語		
				13:00～16:00	専門科目		
				16:30～	口述試験		

	春入学≪第1次募集≫及び秋入学	春入学≪第2次募集≫
試験予備日	2025年8月23日(土)	2026年2月8日(日)
	自然災害等の不測の事態により、試験日に試験の実施が困難となった際の予備日とします。なお、博士後期課程の入学試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも予備日に試験を実施する場合があります。	
試験科目詳細	P.18～19の〔14〕試験科目参照	
試験場所	中百舌鳥キャンパス 試験室については、試験前日の13時から試験当日の17時まで、中百舌鳥キャンパスの白鷺門、中百舌鳥門、B4棟に掲示します。また、入試情報サイトの工学研究科ページ【 https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_eng/ 】にも掲載します。筆記試験を免除された場合、遠隔中継による試験を実施することがあります。	

〔7〕合格者発表

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

	春入学≪第1次募集≫及び秋入学	春入学≪第2次募集≫
発表日時	2025年9月5日(金)10時 ～9月11日(木)17時	2026年2月20日(金)10時 ～2月26日(木)17時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/	

2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。

なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔8〕入学手続

1 入学の時期

2026年度 春入学	2025年度 秋入学
2026年4月1日(水)	2025年9月24日(水) ※ただし、2025年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者の入学日は、2025年10月1日(水)になります。

2 入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

入学手続システム登録期間		
2026 年度 春入学		2025 年度 秋入学
第 1 次募集	第 2 次募集	
2025 年 10 月 1 日 (水) 10 時 ～ 10 月 6 日 (月) 15 時	2026 年 3 月 13 日 (金) 10 時 ～ 3 月 17 日 (火) 15 時	
ポータルサイト (入学手続システム)		
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/		

- (注) ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔9〕学費 (入学料・授業料) を確認してください。
- ・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔9〕学費 (入学料・授業料)

学費 (入学料・授業料) については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

(注) 既納の納付金は還付しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

(1) 対象者

2026 年度 春入学	入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前 (2025 年 4 月 1 日以前) から引き続き大阪府内に住民票がある者。 日本国籍を有しない者も同一の要件です。
2025 年度 秋入学	入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前 (2024 年 9 月 24 日以前。ただし 2025 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者は 2024 年 10 月 1 日以前) から引き続き大阪府内に住民票がある者。 日本国籍を有しない者も同一の要件です。

(2) 必要書類

住民票 (対象者全員)、戸籍全部事項証明書 (必要者のみ) などの公的書類

※入学手続システム登録期間の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学料は、免除します。
- ・入学料は、入学手続時に納付してください。
- ・入学料の他に、支払手数料が必要となります。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続の際に、入学手続システム内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子 6,500 円 ・その他の者 8,500 円	VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM (ペイジー) 1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。
(3) ネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

(注意事項) 支払方法 (2) (3) については、各金融機関の利用手数料等が別途必要となる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

- ・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学金を返還しません。
- ・本学では入学金の納付時期の猶予は行いません。

2 授業料 [年額] 535,800 円 (入学後に納付)

- ・授業料は、年額の 1/2 を半期毎 (前期・後期) に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期: 5 月 27 日、後期: 10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費 (交通費等) が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備 (必携)

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。

2026 年度 春入学	ノートパソコンの必要スペック (2026 年度) は、本学 Web サイトで公開します (2026 年 2 月頃予定)。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。
2025 年度 秋入学	ノートパソコンの必要スペック (2025 年度) は、本学 Web サイトで公開していますので参照してください。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。
https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc	



- (4) 一部の研究科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

[10] 長期履修制度

博士後期課程の標準修業年限は 3 年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載しています。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>

[11] その他

1 個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの (当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む) を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD^{※1}活動、大学運営改善等に向けた IR^{※2}に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・ 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・ データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例) 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

春入学《第1次募集》及び秋入学	春入学《第2次募集》
2025年11月5日（水）10時 ～ 11月28日（金）15時	2026年5月8日（金）10時 ～ 6月5日（金）15時

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



- 3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【 <https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/> 】
- 4 出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- 5 修了（卒業）見込み又は学位を取得（授与される）見込みで出願し、入学手続を完了した者について、2026 年度春入学者は 2026 年 3 月 31 日までに、2025 年度秋入学者は 2025 年 9 月 30 日までに修了（卒業）できなかった又は学位を取得できなかった（授与されなかった）場合は、入学許可を取り消します。
- 6 秋入学者で入学日が 10 月 1 日の者も、9 月 24 日から開始している後期の授業を受講することができます。
- 7 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。また、必要に応じて書類の提出を求められることがありますので、留意してください。

〔12〕 経済支援制度

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

<大阪公立大学 経済支援制度>

授業料減免 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>

奨学金 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



【授業料減免】



【奨学金】

〔13〕 問合せ先

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

Tel：072-254-8319

E-mail：gr-nyu-ad-eng@omu.ac.jp

〔14〕 試験科目

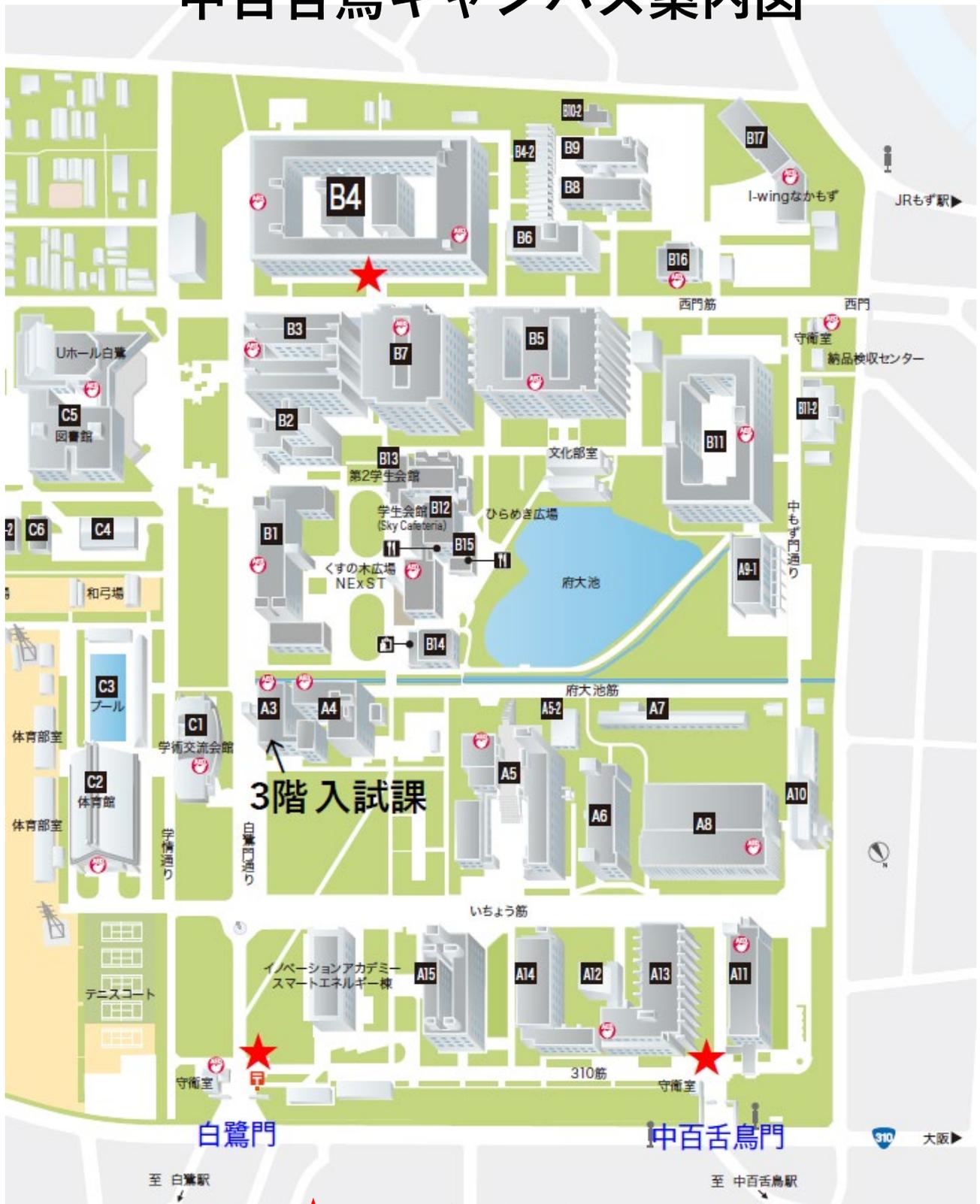
専攻	分野	試験科目	出題範囲															
航空宇宙海洋系専攻	航空宇宙工学分野	専門科目※	<table border="1"> <tr> <td>空気力学</td> <td>構造力学</td> </tr> <tr> <td>振動工学</td> <td>推進工学</td> </tr> <tr> <td>制御工学</td> <td>システム工学</td> </tr> <tr> <td>宇宙工学</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>上記専門的事項のうち志望する専門分野に対応する1科目選択すること。</p>	空気力学	構造力学	振動工学	推進工学	制御工学	システム工学	宇宙工学	—							
		空気力学	構造力学															
	振動工学	推進工学																
	制御工学	システム工学																
宇宙工学	—																	
英語	航空宇宙工学の専門的事項																	
口述試験(注)	これまでの研究業績および入学後の研究計画に関して、プロジェクター等を利用して口頭発表を行い、その内容に関する質疑を実施する。																	
海洋システム工学分野	英語	海洋システム工学の専門的事項																
	専門科目	海洋システム工学の専門的事項																
	口述試験(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。研究業績、本学志望理由、研究テーマおよび研究計画を説明するためのプレゼンテーション資料を当日持参すること。																
機械系専攻	機械工学分野	英語	機械工学の専門的事項															
		専門科目	機械工学の専門的事項															
		口述試験(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。															
都市系専攻	建築学分野・都市学分野	専門科目	<p>下記15科目のうち志望する研究グループに対応する1科目を選択すること。</p> <table border="1"> <tr> <td>建築計画・建築構法</td> <td>建築情報学</td> <td>建築構造学</td> </tr> <tr> <td>建築デザイン・建築史</td> <td>地域環境計画</td> <td>構造工学・橋梁工学</td> </tr> <tr> <td>都市計画</td> <td>水圏生態工学・水圏環境工学</td> <td>地盤工学</td> </tr> <tr> <td>都市基盤計画</td> <td>水処理工学・廃棄物工学</td> <td>河川・海岸・水工学</td> </tr> <tr> <td>建築環境工学</td> <td>建築防災・風工学</td> <td>空間情報学</td> </tr> </table>	建築計画・建築構法	建築情報学	建築構造学	建築デザイン・建築史	地域環境計画	構造工学・橋梁工学	都市計画	水圏生態工学・水圏環境工学	地盤工学	都市基盤計画	水処理工学・廃棄物工学	河川・海岸・水工学	建築環境工学	建築防災・風工学	空間情報学
		建築計画・建築構法	建築情報学	建築構造学														
建築デザイン・建築史	地域環境計画	構造工学・橋梁工学																
都市計画	水圏生態工学・水圏環境工学	地盤工学																
都市基盤計画	水処理工学・廃棄物工学	河川・海岸・水工学																
建築環境工学	建築防災・風工学	空間情報学																
口述試験(注)	<p>提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。</p> <p>①研究業績、研究計画等を説明するためのPCプロジェクター用電子ファイル（発表時間15分）、②研究業績、研究計画等をA4用紙5枚程度にまとめたもの5部を当日持参すること。</p>																	

専攻	分野	試験科目	出題範囲
電子物理系専攻	電子物理学分野	英語	電子物理学の専門的事項
		専門科目	電子物理学の専門的事項（志望する専門分野に関して出題）
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。 研究業績、研究計画等を説明するための PC プロジェクター用電子ファイルを当日持参すること。
電気電子系専攻	電気電子システム工学分野	英語	電気電子システム工学の専門的事項
		専門科目	電気電子システム工学の専門的事項
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。 研究業績、研究計画等を説明するための PC プロジェクター用電子ファイルを当日持参すること。
物質化学生命系専攻	応用化学分野	専門科目	応用化学の専門的事項
		英語	応用化学の専門的事項
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。 ①研究業績、研究計画等を説明するための PC プロジェクター用電子ファイル、②研究業績、研究計画等を A4 用紙 5 枚程度にまとめたもの（上記①を配付形式で印刷したもの）10 部を当日持参すること。
	化学工学分野	専門科目	化学工学の専門的事項
		英語	化学工学の専門的事項
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。 研究業績、研究計画等を説明するための PC プロジェクター用電子ファイルを当日持参すること。
	マテリアル工学分野	専門科目	材料物理学、材料化学、材料組織・強度学
		英語	マテリアル工学の専門的事項
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。
	化学バイオ工学分野	専門科目	化学バイオ工学の専門的事項
		英語	化学バイオ工学の専門的事項
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。 研究業績、研究計画等を説明するための PC プロジェクター用電子ファイルを当日持参すること。
量子放射線系専攻	量子放射線工学分野	英語	量子放射線工学の専門的事項
		専門科目	量子放射線を含む高度な科学技術に関連したテーマに関する小論文
		口述試験 ^(注)	提出書類、研究業績、研究計画等について口述試験を行う。

※ プログラム機能のない関数付き電卓（電池式）の持参を可とします。

注 受験者 1 名と複数教員により実施する。

中百舌鳥キャンパス案内図

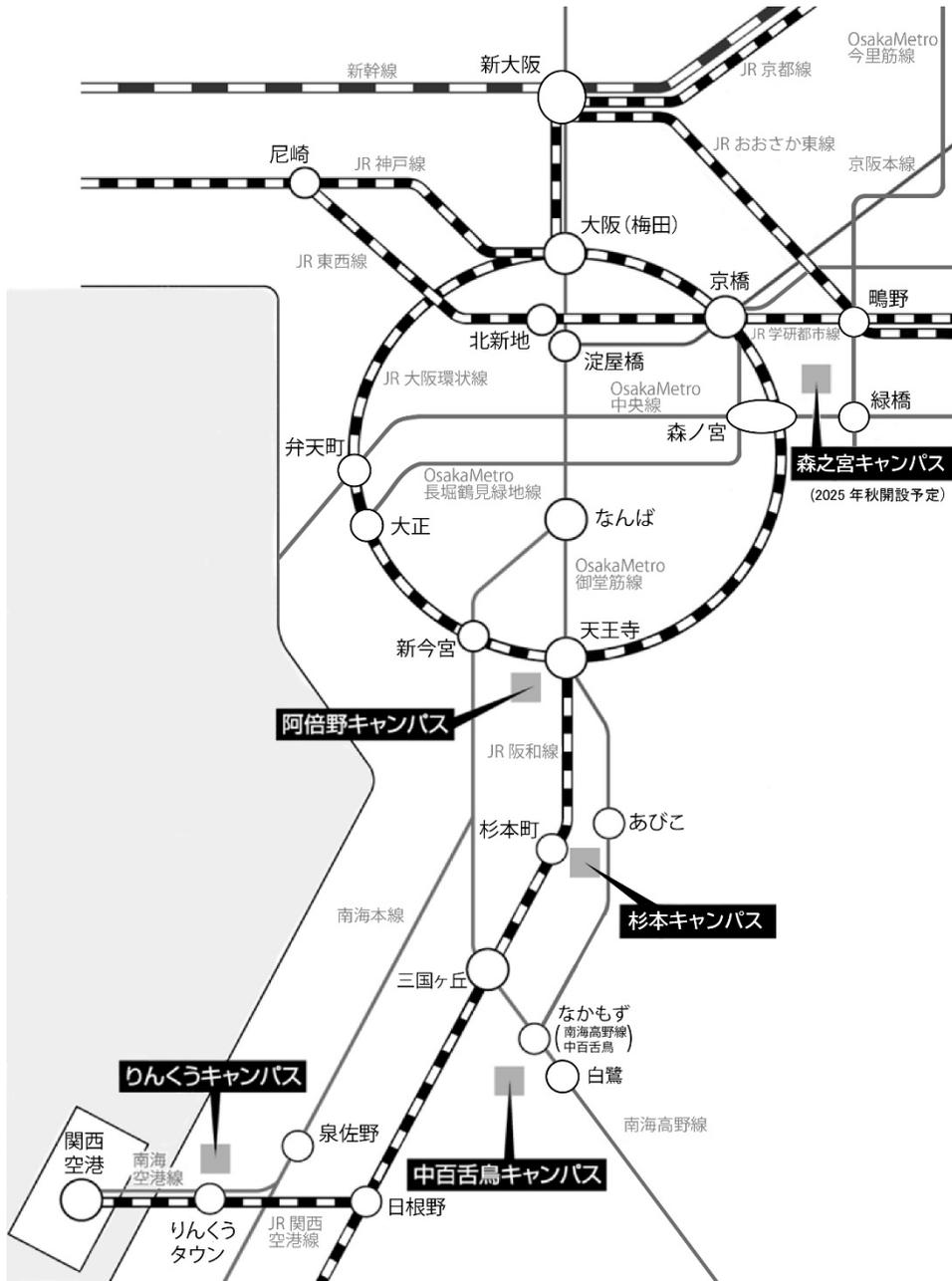


★ … 試験室案内掲示場所

〔交通アクセス〕

- ・ 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分。
 - ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分。
 - ・ Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約1,000m、徒歩約13分。
 - ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前行 131、131-C、132 系統）で約5分、「府立大学前」下車。
 - ・ 南海本線「堺駅」から南海バス（北野田駅前行 131、132、132-C 系統）で約24分、JR 阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス（北野田駅前行 131、132、132-C 系統）で約14分、「府立大学前」下車。
- (注) 試験場への自動車、単車の乗り入れは、禁止します。

交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

■杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分